

平成26年度通常総会

第21回通常総会を下記の通り開催し、会員の皆様にはご多忙中にも拘わらず多数ご出席を賜り、お蔭で、無事終了しましたことをご報告いたします。

1. 日時 平成26年6月27日(金) 15:00~16:15
2. 場所 ホテル セントヒル長崎 3F「紫陽花」
3. 正会員 総数 68名
4. 出席者 64名(出席者 31名+委任状 33名)

第1号議案 議事録署名人の選任:中野一英理事・酒井良文監事を選任

第2号議案 平成25年度活動報告並びに決算・監査報告 承認の件満場一致で、承認。

平成25年度 活動報告

平成25年度はアベノミクス効果により円安や株高が進行し、消費者・企業のマインドが改善し、景気回復の動きがみられました。県内経済においても公共



平 会長

投資の増加、設備投資の持ち直し、底堅い動きの個人消費などを背景に、緩やかな回復傾向にあります。そのような環境の中、当協会の研修事業は長崎のIT人材育成に寄与すべく受講者数目標の200名を大きく上回り301名の方に受講していただきました。受講していただいた会員企業の皆様にあらためてお礼を申し上げます。

活動内容につきましては次のとおりです。

(1)地元企業間連携による国家プロジェクトの推進

テーマ:電力需要抑制のモデル化と高自給率コミュニティの計画・運用体系化に関する実証事業計画
期間:H23年度~H25年度の3年間、本事業には地元からはNISA会員5社が参画しており、その内2社によりパッケージ化まで完了し、自治体・デベロッパー・ゼネコンなどに販売していきたい。

(2)長崎EV&ITSコンソーシアム(長崎エビッツ)

NISA会員2社がそれぞれ、「EV等事業化可能性調査事業」、「長崎EV&ITSプロジェクト推進事業 エネルギーマネジメントシステム」に採択され、事業を実施した。

未来型ドライブ観光システムの構築やエネルギーシステムとEVに係るモデル実証等の実施を目的としていますがNISA会員も①.急速充電ネットワークシステムの開発②観光情報プラットフォームシステムの開発③災害に強いグリーンパワー複合型グリッドシステムの構築といった結果を出しています。

(3)東長崎エコタウン

東長崎地区で行う「次世代エネルギーの地産地消」、「環境に優しく安全・安心なまちづくり」に関する調査・研究・実証試験の支援を目的とした動であり地元自治体が積極的に参加していることが特徴です。

(4)長崎県IT融合化推進協議会(ES-Nagasaki)

農業をテーマに講演会を実施すると共に交流を通じて参加者と保有技術や地域間の情報交換を行った。

(5)長崎県ICT化推進連絡会議

県内(長崎工業会)の企業の代表者から経営課題や諸々の問題点、改良・改善点などをヒヤリングしICTに係る問題解決策の提案を行った。

(6)幕張メッセで開催されたシーテックジャパン2013

「長崎県」ブースに会員企業が出展した。

(7)長崎市経済振興会議

当協会委員が参加した。

(8)平成25年度補正/中小企業・小規模事業者/ものづくり・商業・サービス革新事業

NISA会員企業2社が採択された。

(9)他団体(ANIA、JISA)の事業へ参加

(10)NISA通常総会、講演会、交流会の実施

この折に会員の優れた製品・システム・技術等を紹介する「わが社の一押し」を行った。また、「ビジネスコロボ」会を開催し、会員間のビジネスコラボレーションの一助となった。

(11)研修事業

受講者目標200名に対し301名を達成することができた。

第3号議案 任期満了に伴う理事、監事選任の件 原案どおり賛成多数で可決決定された。

第4号議案 その他の案件 特になし

平成26年度 活動方針

【基本方針】

平成26年度の我が国経済は、消費税率引上げの影響による振れを伴いつつも経済対策など各施策の推進等により、前年度に続き堅調な内需に支えられた景気回復が見込まれ、好循環が徐々に実現していくと考えられます。先行きのリスクとしては、金融資本市場の動向、アジアの新興国等の経済動向、電力供給の制約等に留意する必要があるもののデフレ脱却に向け着実な進展が見込まれます。本県では、45年ぶりの「第69回国民体育大会」、そして「第14回全国障害者スポーツ大会」が10月に開催され、観光客の増加など経済波及効果が報告されています。このような中、本年度も「一般社団法人」としての趣旨に従い自主運営・管理の下、非営利法人として会員や県内事業者の皆様のお役にたてることを第一に、先進的なテーマへの取り組みを交えながら運営していきます。

「我が社の一押し」

■十八ソフトウェア株式会社



藤田氏

「J-SOXにおけるIT統制監査について」のテーマで藤田氏より発表していただきました。財務報告に関わる内部統制の整備運営状況を

第三者の目から見て信頼できるかを、会計監査人が監査する仕組みになっており、1.企業全体(経営者) 2.システム全体 3.業務プロセスに分類し、統制を行っているということでした。

「講演会」



稲田氏

東京大学先端科学技術研究センター 特任教授 稲田 修一氏により「データ活用でイノベーションを起こすには」の演題でお話をいただきました。イノベーションは失敗を許

さ無い環境では起きない。失敗を責めるのではなく、ナイスライ!と、チャレンジを後押しする環境の重要性を自らの経験を交えながら説明していただきました。会員から、大量のデータを扱えるのは大企業であり

中小企業では限界もあるのではないかととの質問もあり、会員のビッグデータに対する関心の高さが伺えました。

「交流会」



交流会を開催しましたところ、ご多忙中にも拘わらず長崎県産業労働部 産業技術課、長崎市経済局 商工部の方々にもご参加し

て頂き地域発展につながるような交流・懇親の場を持つことができました。多数のご参加ありがとうございました。



県産業労働部産業技術課 課長 野間口氏



市経済局商工部 理事 米倉氏

「アジア情報」

(1)中国 上海事情

上海にもあります、回転寿司。価格は10元～30元。30元では500円くらいになります。皆平気でバンバン注文します。ビルも高いが寿司も高い！旺盛な消費市場が東京より近くにあります。

(2)台湾

最近台湾を訪れる日本人が多いです。タイ・韓国・中国情勢の影響かもしれません。食べ物が美味しく、暑い日はマンゴーアイスがお勧めです。日本人が集まる所は、やはり物価が高いです。

(3)韓国

WON 高がすごいです。日本人が減って中国人観光客が増えています。中国の連休になればソウル市内のホテルは満室です。

(4)タイ

平常を取り戻しています。韓流人気グループをバンコクで見かけます。

(5)ラオス

韓国企業の進出が早く、日本企業はまだ少ないです。人も自然も優しい国です。

発行元：一般社団法人 長崎県情報産業協会
〒850-0032 長崎市興善町 4-6-701
電話：095-824-0332

発責任者：会長 平 敏孝

発行日：平成26年9月26日 第1版

(文責：総務広報委員会 梁瀬理事)